

国立代々木競技場 室内水泳場 ハウスルール

利用にあたっては、以下の注意事項を必ずご確認ください、ご遵守下さい。

なお、本ハウスルールが遵守されない場合は本水泳場のご利用を**お断り**させていただきます。

■一般事項

1. 利用の都度、必ず当日の責任者(成人の方に限る)を定め、団体の管理・統括を行って下さい。なお、利用に関わる事故・盗難等については、当場は一切責任を負いません。
2. 常設のライフガードは配置しておりません。危険防止及び救助の為、各団体で泳力がある方を必ず監視員役として配置し(水着着用)、常に**2名以上**でご利用ください。
利用の際は、常に事故防止に努めて下さい。特にプールサイドを走る、ふざけて飛び込むなどの行為は大変危険ですのでおやめ下さい。
3. 未成年者のみでのご利用はできません。**利用開始時に成人の方の同行が無い場合は利用できません。**
基本利用料の返金も行いません。
4. 飲酒をされている方・オムツを着用されている方のご利用はお断りいたします。
5. 準備運動などを行う際は、他の競技場利用者の迷惑とならないよう、ご注意ください。
6. 団体代表者及び責任者は、利用中におけるマナーの励行及び備品等の整理整頓に努めてください。
7. 施設、設備及び、備品類等を破壊若しくは滅失した場合は、それによって生じた損害を賠償していただきます。
8. 備品の数には限りがございます。各団体で譲り合ってお使いいただきますよう、お願いいたします。
9. お帰りの際には受付にある団体利用日誌に必ずご記入をお願いいたします。
10. **南門付近及び周辺道路への駐車はお止め下さい。**

■入退場について

1. 入退場時間についてのルールを遵守していただき、次利用団体との円滑な入替にご協力ください。

・入場時間

更衣室 利用時間の10分前から入場できます。

プールサイド 利用時間から入場できます。

・退場時間

プールサイド 利用時間終了前に退場してください。

更衣室 利用時間終了から20分後までに必ず退場ください。

(ただし、月・水・木・金の早朝利用に関しては、利用時間終了から
10分後までに退場ください。)

※利用時間終了から20分後(早朝利用は10分後)までに更衣室から退場できるように、プールサイドから退場してください。

■更衣室の利用について

1. 更衣室内は土足厳禁です。更衣室内にお入りになる前に靴を靴袋に入れてお入りください。靴袋は各自ロッカーへ収納してください。
2. 更衣室内では、皆様、盗難防止のため、必ずコインロッカー(100円:リターン式)を利用し、**施錠**してください。小さいお子様のいる団体につきましては、団体代表者又は責任者から利用の徹底をさせていただきます。ロッカーキーを紛失された場合は、実費(1,000円)を徴収致します。団体責任者が責任をもって管理をしてください。
※100円硬貨以外は使用できませんのでご注意ください。
3. 退場の際には、プール内、更衣室内等に忘れ物がないよう責任者が最終点検をしてください。
4. 不審者や不審物を発見した際には、ただちに係員へ連絡してください。
5. 小さいお子様のいる団体はシャワー・更衣の際には付き添いを付けてください。

■プールの利用について

1. 入水前には十分に準備運動を行い、責任者は利用者の健康状態の確認をするともに事故のないように努めてください。
 2. プールを清潔に保つため入水前には化粧・整髪料を落とし、必ずシャワーをよく浴びるようにしてください。また、トイレ使用後も必ずシャワーをよく浴びて下さい。
 3. 水着以外の服装でプール場内に入ることはできません。ご利用の際はスイミングキャップの着用が必要になります。
 4. プールサイドでは、指導員及び監視員については、スポーツTシャツのみ着用を認めます。ただし、監視及び指導用にご用意いただいたものに限りです。
 5. 酸素ボンベ及びウェットスーツ(類似したものも含む)、サンダル等の使用はできません。
 6. 外ウー等のある方は、水着(ラッシュガード)、サポーター等を着用し、露出を控えてください。
 7. プール内には、次のものは持込めません。なお、持込可能な物品につきましても、プール専用のものに限ります。
 - (1) 飲食物(糖分等の含まれている物・ジュース・お茶・酒類等)・缶・ビン
- ※蓋つきの中身が見える容器に入れられた**水のみ**持込み可
- (2) 携帯電話、カメラ、ビデオ(**更衣室内での使用も厳禁とします。**)
 - (3) メガネ、時計、指輪、ピアス、ネックレス等のアクセサリー類
 - (4) 危険物、ペット類等
 - (5) その他利用者の遊泳に支障があるもの
8. 別添のリスト以外の物の持込みを希望される場合は、事前に申請書にて許可を得てから使用してください。
 9. コースロープは常に張った状態としています。コースロープ及びプールフロアの設置及び撤去が必要な場合は各団体で利用時間内に行ってください。
 10. 他の団体への迷惑となる行為(笛・音楽等、音の出る物、大声での指導、大きな波を立てるなど)は、トラブルの原因となりますので、おやめください。
 11. 利用申込以外のコース・時間は使用できません。無断で利用申込以外のコース・時間を使用した場合は、別途料金を徴収いたします。

■ 撮影について

Web 上への掲載が多く発見されており、また利用者の方からもご指摘を受けており、利用者相互のプライバシー保護及び防犯上の理由から当水泳場内・更衣室内での撮影(フォームチェックも含む)は禁止とさせていただきます。

■ 見学について

保健所からの指導により、水泳場内での見学はできません。

■ その他

上記以外のことにつきましても、当场係員の指示に従ってください。係員の指示に従わない場合は、退出していただくこともありますのでご注意ください。その際、料金の返還はいたしません。

平成27年度後期から変更となった点

1. 1コースあたりの利用人数を **30名**までとさせていただきます。
2. 日曜日 19:00～20:30 をモノフィン利用者優先とさせていただきます。
 - ・モノフィン利用団体:原則その他の曜日・時間での利用はできません。
 - ・一般利用団体:空きがあり、モノフィン利用者がいらっしゃっても問題がなければ利用可能です。
 - ・プール、シャワー及び更衣室内に砂が落ちていることが発見された場合は、プール専用外のものが使用されたものと判断し、以後のモノフィンの利用を全面禁止とさせていただきます。

緊急時対応について

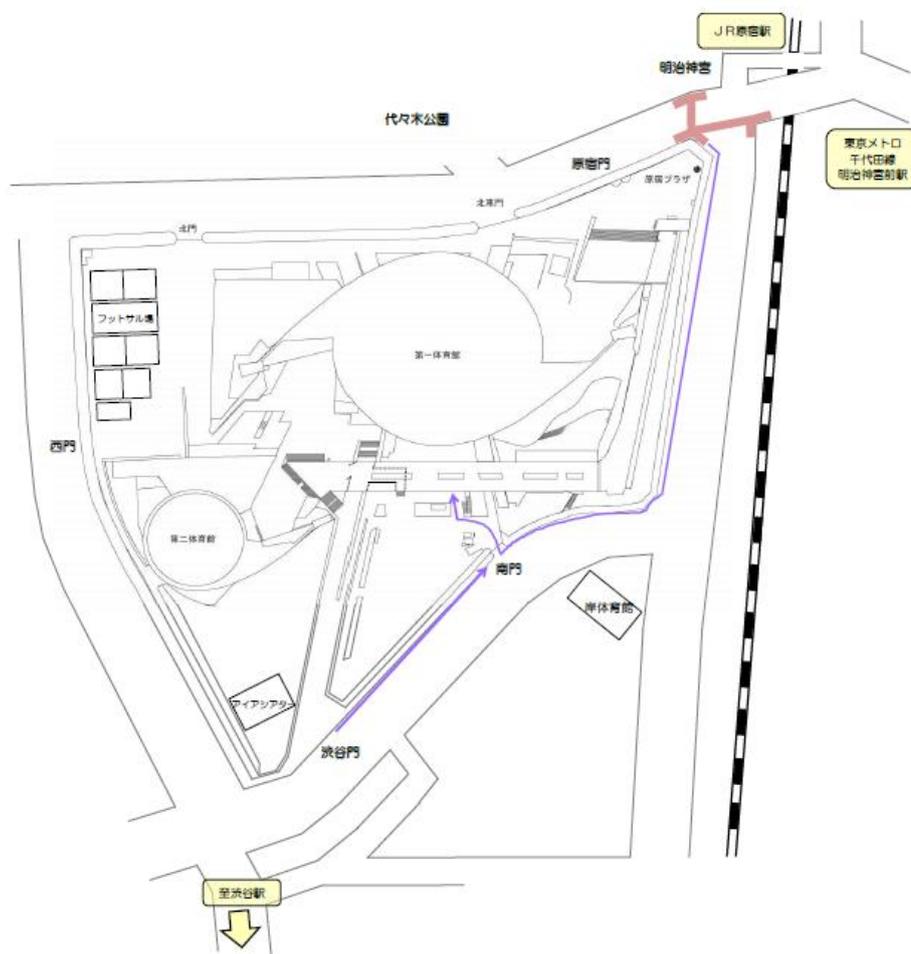
救急車の要請を必要とする事故が発生した場合は、必ず係員に連絡してください。事故内容を確認の上、当場の警備室から救急車要請をします。

ただし、事故者の意識がない場合や呼吸が停止している場合など緊急時については、蘇生術等を施すとともに、直接救急車要請をしてください。救急車の要請後は速やかにその旨を係員に連絡してください。

また、受付にAED(自動体外式除細動機)を設置しておりますので緊急の場合ご活用ください。

各団体におかれましては、実際に事故に直面した時にスムーズな対応ができるよう、救急法や心肺蘇生法などの習得に積極的に取り組まれますようお願いいたします。

アクセス



■ 来場にあたって

来場の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

室内水泳場は第一体育館南側の石畳通路下に位置します。南門からご入場ください。

■ 車両での来場について

車で来場する場合は、有料駐車場をご利用ください。有料駐車場以外の代々木競技場敷地内には駐車することはできません。送迎等で車を利用する際も有料駐車場をご利用ください。各団体の責任者から受講者・参加者の方に周知徹底ください。

また、自転車・オートバイ等については、所定の場所に駐輪してください。なお、駐車場周辺は代々木競技場利用者の往来がありますので通行には十分ご注意ください。

■ お問い合わせ

国立競技場 事業課

電話番号:03-3468-1171